

新年  
謹賀

『医療・保健・福祉・市民の交流の場』



# 大村市在宅ケアセミナーだより

第136号 平成30年1月 発行元：〒856-0820 長崎県大村市協和町779  
(一社)大村市医師会大村市在宅ケアセミナー広報部 TEL：0957-54-0151

ホームページ：<http://www.nagasaki.med.or.jp/oomura/caresemi/index.html>

平成29年度メインテーマ『すべての人の地域包括ケア!』～広めよう、地域づくりと人の輪を～

## 第153回大村市在宅ケアセミナーのご案内

日時 平成30年1月18日(木) 18:45～20:30

場所 大村市医師会館 講堂



講演 ①『下肢装具からみた生活期脳卒中者の転倒予防  
～大村市の装具難民を救おう!～』



貞松病院 理学療法士 高木治雄 先生

② 会員交流会(新年会) 会費 1,000円



→セミナー終了後、20:00頃から開始予定。

昨年を超えるステージショーもあるかも!?

会員相互の交流会の場、たくさんの参加をお待ちしております♪

**※駐車場に限りがございますので、乗り合わせてご参加下さい。**

年会費の納金を忘れずをお願いします

セミナー受講の際は、受付で必ず提示を お願いいたします。

(平成28年度会員385名)

※ホームページにてセミナー便りを掲載しています。

便りの郵送不要の方は、ご連絡ください。

平成29年度

大村市  
在宅ケアセミナー  
会員証



## 第 152 回大村市在宅ケアセミナー開催報告

日時 平成 29 年 11 月 16 日 (木) 18 : 45 ~ 20 : 30

場所 長崎医療センター 地域医療研修センター

内容 ①『高齢者の肺炎について』

市立大村市民病院 副院長 安岡 彰 先生



☆参加人数 96 名(当日入会 26 名[継続 15 名、新規 11 名])

## 第 152 回大村市在宅ケアセミナー感想

- 肺炎の種類、治療等、細かく特徴を整理することができました。特に誤嚥性肺炎では高齢者の日頃の見守りも大切だと感じました。
- 肺炎とよく耳にしますが肺炎の中にもいろいろな種類があり治療の方法もそれぞれ違う事を知り今後の考え方が変わりました。
- 全身状態を良く観察すること、改めて大切だと感じました。(受診の際とか) インフルエンザ、肺炎など定期的に本日参加できて良かったです。
- 誤嚥性肺炎について説明がわかりやすかった。これからインフルエンザやノロウイルスなど流行していく季節なので大変いい勉強会でした。ありがとうございました。
- 加齢疾患などで意識活動性が低下した場合の誤嚥のリスクに対しては介護の技術が重要と改めて考えさせられました。正しいポジショニングや道具の選択などしっかり考えていきたいです。
- とてもわかりやすいお話でした。これからの季節、感染症流行含め日頃からの手指衛生、マスク着用、健康管理に注意していきたいと思います。
- 口腔ケアと肺炎の関連を職場の方でも勉強しました。本日の話を聞いて関連性を改めて感じており今後のケアを注意しなければと思います。
- 両親も 70 近くになってきたので風邪などから重症化、きつそうにしていたら早めに医療機関など受診して手遅れにならないように気をつけていきたいと思いました。
- 肺炎の分類や検査、治療などが分かりやすかった。
- 肺炎の分類とその対応など詳しく知ることができた。
- 肺炎にも種類があり種類によって効く抗生剤も違う事がわかり大変良かった。インフルエンザ、ノロウイルス感染の対策がわかった。
- とても専門的で具体的な感染症のお話を聞くことができました。
- とても分かり易い内容で興味深くお伺いさせて頂きました。これからの仕事に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。
- 色々と学べました。手洗い、うがいを必ずします。
- 肺炎について勉強できました。今後私生活、仕事に活かさせてもらいます。
- 肺炎といっても色々な種類があることがわかった。
- とてもわかりやすく講義をして頂きありがとうございました。高齢者に対する肺炎予防について努めていきたいと思います。
- 今後の施設の対応の参考にさせていただきます。
- とてもわかりやすかったです。このような専門医の先生の講義をまた開いてほしいです。
- ACP も大切だなと思いました。